

ごみ・汚泥焼却炉用酸素分析計

TF-IV

▶ TF-IV 発信器



▶ DTF-101 受信器



用途

ごみ・汚泥焼却炉出口の燃焼監視、制御
および熔融炉出口の燃焼監視、制御

▶ ごみ、汚泥焼却炉の高温・高ダストの燃焼排ガスのO₂測定に最適な酸素分析計です。

特長

- 高温・高ダストの排ガスに直結でき、サンプリング配管不要
- 応答が速く、燃焼制御に最適
- 構造が簡単のためメンテナンスが容易
- 標準ガスボンベが不要
- ヒーター一体型小型センサの採用で、暖機時間が短い(約3分)

仕様

型式	TF-IVD101 (TF-IV発信器+DTF-101受信器)
測定原理	ジルコニア2セルポンプ方式
測定レンジ	0-5、10、25% (0-5%の場合はシステムデータ変更必要)
直線性	±2%FS (0-5%レンジ) ±1%FS (0-10、25%レンジ)
繰返し性	±1%FS (0-5%レンジ) ±0.5%FS (0-10、25%レンジ)
応答時間	10s以下 (校正ガス切替時T90応答)
アナログ出力	DC4-20mA
校正	エア1点校正 (標準ガス不要)

発信器取合い	取付けフランジ JIS10K65A (その他ご相談下さい)
プローブ長さ	500mm以上 (個別指定) 最大1000mm
測定方法	差圧吸引方式
排ガス温度	max.900℃
電源	AC100V±10% 50/60Hz
外形(受信器)	約W250×D300×H135
重量	発信器 約10kg、受信器 約7.5kg

小型酸素分析計

TF-SD201R

▶ AS-210 センサ



▶ DTF-201R 受信器



用途

中小型ボイラ、中小型工業用加熱炉、コークス炉
熱処理炉 (ラジアントチューブ炉)、窯業炉 (シャトル炉)
窯業炉 (トンネル炉)、セラミック原料焼成炉 (ロータリーキルン)

▶ ギルコニア2セル方式小型酸素分析計は標準ガスボンベが不要な、ユニークな分析計です。

特長

- 小型、軽量、コンパクトで、消費電力が少ない(約50W)
- 標準ガスボンベが不要
- 暖機時間が短い(3分間)
- 安価である
- メンテナンスが容易
- 取引証明に使用できる (型式認定品も選択可能)
- 還元燃焼排ガス雰囲気も測定可能

仕様

型式	TF-SD201R
測定原理	ジルコニア2セルポンプ方式
測定レンジ(%O ₂)	0-25/0-10/0-5%
測定レンジ(-%O ₂)	-15 ~ 25% / -6 ~ 10 / -3 ~ 5%
直線性	±2%FS (0-5%、-%) ±1%FS (0-10、25%)
繰返し性	±1%FS (0-5%、-%) ±0.5%FS (0-10、25%)
応答時間	10s以下 (校正ガス切替時T90応答)

アナログ出力	DC4-20mA (固定)、0-1、0-5、0-10V 選択
校正	Air1点校正 (測定レンジにより標準ガス必要な場合があります)
取付け	専用センサ取付金具にて配管取付
測定方法	直接取付、サンプリング (個別対応)
電源	AC100、または200V 50/60Hz
外形(受信器)	約W96×D96×H170
重量	センサ 約1kg、受信器 約1kg